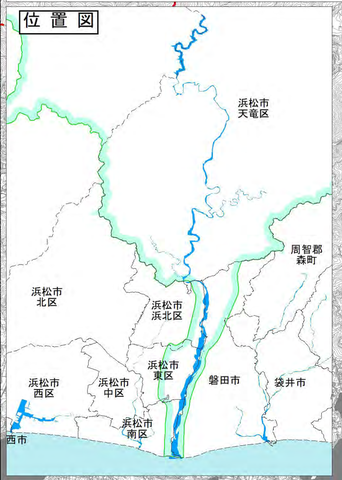
天竜川水系天竜川（下流）
多段階の浸水想定図（現況河道W＝１／１５０）

位置図



1　説明文

（１）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、現況（令和２年度末）の天竜川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、計画降雨（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１５０（０．７％））の降雨に伴う洪水により天竜川（下流）が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出し、想定される浸水範囲と浸水深を示したものです。

（２）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水が想定される範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和４０年９月型）を用いているなどの理由から、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2　基本事項等

（１）公表年月日　令和４年９月３０日

（２）作成主体及び対象となる河川
・国土交通省中部地方整備局
浜松河川国道事務所：天竜川水系天竜川

（３）実施区間
【浜松河川国道事務所】
・天竜川
左岸：静岡県浜松市天竜区二俣町大字鹿島字北鹿島３６７番の１地先から海まで
右岸：静岡県浜松市天竜区二俣町大字鹿島字宮山１番の１２地先から海まで

（４）算出の前提となる降雨　年超過確率１／１５０
（天竜川流域の２日間の総雨量３２３ｍｍ）

（５）河道条件　現況（令和２年度末）

（６）関係市区町村　浜松市、磐田市

（７）その他計算条件等
①この図は、天竜川水系天竜川の洪水予報区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。
②この図は、天竜川の河口から上流において、一定の条件で破堤させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
③氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

凡　例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 20.0m以上
- 10.0～20.0m
- 5.0～10.0m
- 3.0～5.0m
- 1.0～3.0m
- 0.5～1.0m
- 0.3～0.5m
- 0.3m未満
- 市区町村境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

1:100000

0　1　2　3　4km

国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 382）